

吸収合併に係る事前開示書面

(会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に定める書面)

2020 年 2 月 28 日

神戸市長田区浜添通四丁目 1 番 21 号
三ツ星ベルト株式会社
代表取締役社長 垣内 一



当社と当社の 100%子会社である株式会社星和総合研究所（以下「星和総研」といいます。）は、2020 年 4 月 1 日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、星和総研を吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本件合併」といいます。）を行うことといたしました。本件合併に関する会社法第 794 条第 1 項及び会社法施行規則第 191 条に基づく事前開示事項は、下記のとおりです。

記

1. 吸収合併契約の内容（会社法第 794 条第 1 項）
【別紙 1】のとおりです。
2. 合併対価の定め相当性に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 1 号）
星和総研は、当社の 100%子会社であり、当社が星和総研の発行済株式の全部を保有しているため、本件合併に際し、株式その他の金銭等の合併対価の交付は行いません。これにより、会社法第 749 条第 1 項第 2 項及び第 3 項に掲げる事項についての定めが無いことが相当であると判断いたします。
3. 消滅会社の株予約権の定め相当性に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 2 号）
該当事項はありません。
4. 消滅会社の計算書類等に関する事項（会社法施行規則第 191 条第 3 号）
 - (1) 最終事業年度に係る計算書類等
【別紙 2】のとおりです。
 - (2) 最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象
本件合併以外に、該当事項はありません。
5. 吸収合併存続会社において最終事業年度の末日後に重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象（会社法施行規則第 191 条第 5 号）
該当事項はありません。
6. 吸収合併が効力を生じる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項（会社法施行規則第 191 条第 6 号）
本件合併の効力発生日以後の当社の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれます。本件合併後の当社の収益状況及びキャッシュ・フローの状況について、当社の債務の履行に支障を及ぼすような事態は、現在のところ予測されておりません。従いまして、本件合併後における当社の債務について履行の見込みがあると判断いたします。

以上

【別紙1】吸収合併契約書の内容

吸収合併契約書

三ツ星ベルト株式会社（以下、甲という）と 株式会社星和総合研究所（以下、乙という）とは、次のとおり合併契約を締結する。

第1条（吸収合併）

甲および乙は合併して、次のとおり、甲は存続し、乙は解散するものとする。

(1) 吸収合併存続会社

（商号） 三ツ星ベルト株式会社

（住所） 神戸市長田区浜添通四丁目1番21号

(2) 吸収合併消滅会社

（商号） 株式会社星和総合研究所

（住所） 神戸市長田区浜添通四丁目1番21号

第2条（効力発生日）

この合併の効力発生日（以下、効力発生日という）は、2020年4月1日とする。

ただし、この日までに吸収合併に関して必要な手続きが終了しない場合、その他やむを得ない事情がある場合は、甲乙協議のうえ当該効力発生日を変更することができる。

第3条（合併に際して交付する金銭等）

甲は、乙の全株式を所有しているため、乙の株主に対してその株式に代わる金銭等の交付を行わないものとする。

第4条（甲の資本金および準備金の額等）

この合併により、甲の資本金および資本準備金等の額は増加しないものとする。

第5条（合併承認決議）

甲および乙は、効力発生日の前日までに、それぞれ本契約の承認および合併に必要な事項に関する機関決定を行うものとする。

第6条（会社財産の管理等）

甲および乙は、本契約締結日から効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもって、その財産の管理および業務の運営を行い、その財産および権利義務に重大な影響を及ぼす行為を行おうとする場合は、予め甲乙協議・合意のうえ、これを行うものとする。

第7条（権利義務全部の承継）

甲は、効力発生日において、吸収合併消滅会社である乙の従業員全員、資産および負債その他一切の権利義務を承継する。

第8条（合併条件の変更等）

甲および乙は、本契約締結日から効力発生日に至るまでの間において、天災地変その他の事由により、甲又は乙の資産又は経営状態に著しい変動が生じた場合、甲乙協議のうえ吸収合併条件を変更し又は本契約を解除することができる。

第9条（合併契約の効力）

本契約は、甲乙それぞれの適法な機関決定による承認が得られない場合、その効力を失うものとする。

第10条（協議・解決）

本契約に定めのない事項又は本契約の解釈について疑義を生じたときは、本契約の趣旨に基づいて、甲乙誠意をもって協議のうえ決定するものとする。

本契約の締結を証するため、本書2通を作成し、甲乙記名押印のうえ、それぞれ1通を保有する。

2020年2月10日



神戸市長田区浜添通四丁目1番21号

甲 三ツ星ベルト株式会社

代表取締役社長 垣内 一



神戸市長田区浜添通四丁目1番21号

乙 株式会社星和総合研究所

代表取締役社長 池田 浩



【別紙2】最終事業年度に係る計算書類等の内容

第 8 8 期
決算報告書

自 2 0 1 8 年 4 月 1 日

至 2 0 1 9 年 3 月 3 1 日

本店の所在地： 神戸市長田区浜添通 4 丁目 1 番 2 1 号

商 号： 株式会社星和総合研究所

目 次

	ページ
I. 事業報告	1～2
II. 財務諸表	
貸借対照表	3
損益計算書	4
株主資本等変動計算書	5
個別注記書	6
重要な会計方針	
株主資本等変動計算書に関する注記	
III. 事業報告の附属明細書	7
IV. 個別計算書類の附属明細書	8～9
有形固定資産及び無形固定資産の明細	
引当金の明細	
販売費及び一般管理費の明細書	

事業報告

第88期

〔 自：2018年 4月 1日 〕
〔 至：2019年 3月31日 〕

株式会社 星和総合研究所
代表取締役社長 松井 綾人

I. 会社の現状

1. 事業の経過及び成果と今後の課題

当社の事業内容は、不動産の賃貸に係る管理業務であり、当期売上高は、昨年11月に土地を日本プラスチック・テクノロジーズ(株)に売却したことにより、15,661千円(前年比50.1%減)となりました。

その結果、営業利益は▲3,975千円、経常利益は▲4,083千円となり、当期純利益は▲10,387千円となりました。

なお、今後の計画として、所有不動産の建物、設備等の調査・診断を行い、必要に応じて改修を検討したいと考えております。

また、当社は3月26日に神戸三ツ星サービス株式会社から株式会社星和総合研究所へ社名を変更し、親会社である三ツ星ベルト株式会社より研修センターの機能を移管され4月1日より機動性のある教育研修ができる会社となりました。

2. 営業成績及び財産の状況の推移

区分	2015年度 (第85期)	2016年度 (第86期)	2017年度 (第87期)	2018年度 (第88期)
売上額	44,857千円	44,857千円	31,881千円	15,661千円
経常利益	11,956千円	12,301千円	3,515千円	▲4,083
当期純利益	7,848千円	8,076千円	122,365千円	▲10,387
1株当たり当期純利益	4円91銭	5円05銭	76円48銭	-6円49銭
総資産	381,626千円	393,848千円	419,733千円	360,992千円

(注1) 本事業報告書中、金額単位を千円と表示しているものについては、その千円未満は切り捨てております。

(注2) △の印については、当期純損失を表す。

Ⅱ. 会 社 の 概 況 (2019年3月31日現在)

1. 株式の状況

(1)発行可能株式総数	6,400,000株
(2)発行済株式の総数	1,600,000株
(3)期末株主数	1名

株 主 名	持株数	議決権比率
三ツ星ベルト株式会社	1,600,000株	100%

2. 重要な親会社の状況

当社の親会社は三ツ星ベルト株式会社で、同社は当社の株式を1,600千株(出資比率100%)保有しております。

3. 主要な営業所及び事業内容

名 称	所在地	主要な事業内容
本 社	神戸市長田区	不動産賃貸業・教育研修業務

4. 役員の状況

会社における地位	担当及び重要な兼職の状況	氏 名
代表取締役社長 (非常勤)	三ツ星ベルト株式会社エンジニアリング事業部 建設開発部長	松 井 綾 人
取締役 (非常勤)	三ツ星ベルト株式会社神戸事業所長代理	三 木 泰 利
取締役 (非常勤)	三ツ星ベルト株式会社エンジニアリング事業部 建設開発部課長	松 江 知 彦
監査役 (非常勤)	三ツ星ベルト株式会社経営企画室管理部長	渡 部 克 典

貸借対照表

(2019年3月31日現在)

株式会社星和総合研究所

代表取締役社長 松井 綾人

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	284,175	未払金	294,729
		短期借入金	20,492,548
		未払法人税等	92,500
		未払消費税	375,900
流動資産 計	284,175	流動負債 計	21,255,677
II 固定資産		II 固定負債	
(1) 有形固定資産		負債 合計	21,255,677
建物	116,565,079	(純資産の部)	
建物付属設備	1,053,245	I 株主資本	
構築物	1,939,674	1. 資本金	80,000,000
機械及び装置	1	2. 資本剰余金	
器具及び備品	3	資本準備金	74,652
土地	239,900,000	3. 利益剰余金	
有形固定資産 計	359,458,002	(1) 利益準備金	20,000,000
		(2) その他利益剰余金	
(2) 無形固定資産		繰越利益剰余金	239,661,848
借地権	1,250,000	純資産合計	339,736,500
無形固定資産 計	1,250,000		
資産合計	360,992,177	負債・純資産 合計	360,992,177

【注】 親会社に対する短期金銭債権 0 円
親会社に対する短期金銭債務 20,787,277 円
裏書譲渡手形の残高 0 円
有形固定資産の減価償却累計額 358,293,378 円

損 益 計 算 書

〔 自： 2018年 4月 1日 〕
〔 至： 2019年 3月 31日 〕

株式会社星和総合研究所
代表取締役社長 松井 綾人

(単位:円)

	金 額	
I 売上高		
不動産賃貸料受入		15,661,200
II 売上原価		0
売上総利益		15,661,200
III 販売費及び一般管理費		19,636,452
営業利益		△ 3,975,252
IV 営業外収益		
その他の預金利息	2	
その他受入利息	7,013	
雑収入	140,260	147,275
V 営業外損失		
借入金利息	255,911	255,911
経常利益		△ 4,083,888
税引前当期純利益		△ 4,083,888
法人税、住民税及び事業税		185,000
法人税調整額		6,118,609
当期純利益		△ 10,387,497

【注】親会社に対する売上高 5,101,200 円
親会社に対する仕入高 0 円
1株当たりの当期純利益 -6円49銭

株主資本等変動計算書

〔 自： 2018年 4月 1日
至： 2019年 3月 31日 〕

株式会社星和総合研究所
代表取締役社長 松井 綾人

(単位:円)

	株 主 資 本							評価・換算差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			株主資本合計		
		資本準備金	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計			
				別途積立金	繰越利益剰余金			その他有価証券 評価差額金	
前期末残高	80,000,000	74,652	20,000,000	0	250,049,345	270,049,345	350,123,997	0	350,123,997
当期変動額						0			0
新株の変更						0			0
剰余金の配当						0	0		0
当期純利益					△ 10,387,497	△ 10,387,497	△ 10,387,497		△ 10,387,497
自己株主処分						0			0
別途積立金の積立						0			0
別途積立金の取崩						0			0
株主資本以外 の項目の当期 変動額(純額)						0			0
当期の変動額 合計	0	0	0	0	△ 10,387,497	△ 10,387,497	△ 10,387,497	0	△ 10,387,497
当期末残高	80,000,000	74,652	20,000,000	0	239,661,848	259,661,848	339,736,500	0	339,736,500

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券

時価のないもの…移動平均法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

①有形固定資産…定率法

ただし、1998年4月1日以後の新規取得建物（付属設備は除く）については定額法によっております。

②無形固定資産…定額法

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理の方法は税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類および総数

(単位：株)

	前会計年度末 株式数	当会計年度 増加株式数	当会計年度 減少株式数	当会計年度末 株式数
発行済株式	1,600,000	0	0	1,600,000
普通株式	1,600,000	0	0	1,600,000
合計	1,600,000	0	0	1,600,000

剰余金の配当に関する事項

該当事項なし

事業報告の附属明細書

〔 自 2018年 4月 1日 〕
〔 至 2019年 3月31日 〕

株式会社星和総合研究所
代表取締役社長 松井 綾人

該当事項はありません。

以上

個別計算書類の附属明細書

〔 自 2018年 4月 1日 〕
〔 至 2019年 3月 31日 〕

株式会社星和総合研究所
代表取締役社長 松井 綾人

1. 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首残高	当期増加額 (帳簿価額)	当期減少額 (帳簿価額)	当期償却額	期末残高 (帳簿価額)	当期末 償却累計額	期末 取得原価
有形 固定 資産	建 物	123,429,313			6,864,234	116,565,079	257,793,341	374,358,420
	建物附属設備	1,288,072			234,827	1,053,245	81,358,515	82,411,760
	構 築 物	2,222,292			282,618	1,939,674	3,973,926	5,913,600
	機械及び装置	1				1	9,549,999	9,550,000
	器具及び備品	3				3	5,617,597	5,617,600
	土地	239,900,000				239,900,000		239,900,000
	計	366,839,681	0	0	7,381,679	359,458,002	358,293,378	717,751,380
無 形 固 定 資 産	借地権	1,250,000				1,250,000		
	計	1,250,000	0	0	0	1,250,000		

【注】 主な増加額

該当事項はありません。

2. 引当金の明細

(単位:円)

	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	-	-	-	-
役員退職慰労引当金	-	-	-	-

販売費及び一般管理費の明細書

〔 自：2018年 4月 1日 〕
〔 至：2019年 3月31日 〕

株式会社星和総合研究所

代表取締役社長 松井 綾人

(単位：円)

科 目		金 額
一 般 管 理 費	通信費	333
	賃借料	3,420,000
	交際費	
	消耗品費	232,000
	修繕費	1,172,700
	保険料	345,480
	租税公課	3,882,600
	支払手数料	3,185,660
	減価償却費	7,381,679
	雑費	16,000
	(小 計)	19,636,452
	合 計	19,636,452

監査報告書

私（監査役）は、2018年4月1日から2019年3月31日までの第88期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法および結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法およびその内容

私（監査役）は、取締役および使用人、ならびに親会社の取締役、監査役および内部監査部門、その他の者と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役および使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社および主要な事業所において業務および財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告およびその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書および個別注記表）およびその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告およびその附属明細書は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類およびその附属明細書の監査結果

計算書類およびその附属明細書は、会社の財産および損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2019年5月13日

株式会社星和総合研究所

監査役 渡部 克典



以上 原本と相違ありません。

2020年2月28日

神戸市長田区浜添通四丁目1番21号
三ツ星ベルト株式会社
代表取締役社長 垣内 一

